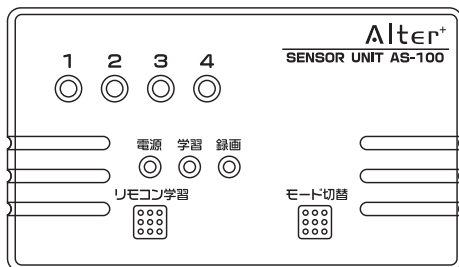
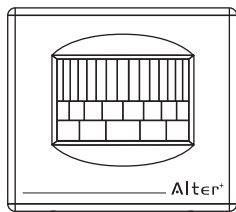


Sensor Recoder Unit センサー自動録画ユニット

AS-100



目次

- | | |
|---|--|
| <p>1. 安全上のご注意・・・P 2. 3</p> <p>2. 主な特長・・・P 4</p> <p>3. ご使用になる前に・・・P 4</p> <p>4. パッケージ内容・・・P 5</p> <p>5. 製品仕様・・・P 5</p> <p>6. 各部の名称と寸法・・・P 6. 7</p> <p>7. 接続の方法・・・P 7</p> | <p>8. リモコン信号の学習方法・P 8. 9</p> <p>9. ご使用方法・・・P 10. 11</p> <p>10. センサーの説明・・・P 12. 13</p> <p>11. センサーの取付け方法・・・P 14</p> <p>12. 接続例と録画機器の設定・P 15. 16. 17</p> <p>13. 故障かな？と思ったら・・・P 18. 19</p> <p>保証書・・・裏表紙</p> |
|---|--|

- このたびは、弊社のセンサー自動録画ユニット〔AS-100〕をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、ご使用になる前に、本書をよくお読みになり十分に理解してください。
- 本書は、保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。

1. 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管して下さい。

■絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。（左の例は感電注意）



禁止の行為であることを告げるものです。（左の例は分解禁止）



行為を強制したり指示する内容を示すものです。
（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）



免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶 内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。



警告



水などがかからないようにしてください

- ACアダプターの上に（花瓶・植木鉢・コップ）や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。



分解・改造しないでください

- 本機を分解・改造しないで下さい。内部には高電圧部分があり、事故・火災・感電の原因となります。



異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐにACアダプターをコンセントから抜いて下さい。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですので絶対にしないで下さい。



この機器の取扱について

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。必ず付属のACアダプターをご使用下さい。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないで下さい。電源コードが破損し火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。



異物が入った時は

- ACアダプターを濡らさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



落としたり、破損したときは

- 本機を落としたり、破損した場合はACアダプターを抜いて販売店にご連絡下さい。



注意



設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中に長時間放置しないでください。高熱によりキャビネット等が加熱・変形・溶解することがあります。



この機器の取扱について

- 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけないで下さい。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACアダプターをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないで下さい。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いて下さい。



本機の上に重い物を置かないで下さい

- 重い物を置くと、バランスが崩れてたおれたり、落下して、けがの原因となることがあります。

2. 主な特長

- ・お手持ちの録画機器(別売)と防犯カメラ(別売)を本製品と組み合わせて使うことでカメラの映像を自動録画します。
- ・本製品のみでセンサーアラームとしてもお使いいただけます。

ほとんどの録画機器と連携

リモコン学習機能

リモコン学習を利用して

多彩な用途に使える

単独でも使える

センサーアラーム機能

買ってすぐに使える

**オールインワン
パッケージ**

鮮明な映像を映し出す

**接続・取付・操作
がカンタン**

センサーは屋外設置に対応

**※センサー防滴
保護等級 I P 4 4**

3. ご使用になる前に

・人感センサーの防水性

人感センサー部は簡易的な防水構造(IP44)となっておりますが、直接雨や水などがかかる場所ではご使用になれません。
玄関先などへの設置の際は、雨水などが直接かからない場所、ほこり・振動の少ない場所へ設置してください。

・本体の防水性

A S - 1 0 0 の本体は防水仕様ではございません。

水のかかる場所や湿気の多い場所ではご使用になれません。

本体設置の際は、水がかからない場所、ほこり・振動の少ない場所へ設置してください。

・連動させる録画機器について

本機は録画機器などのリモコン信号(赤外線方式)を学習しセンサー感知時に学習した信号を送信することで録画・停止を行います。したがって連動させる録画機器にリモコンが付属していない場合や赤外線方式でないリモコン製品とは連動できませんのであらかじめご了承ください。

※ごく稀にリモコン信号が赤外線方式であっても録画機器の種類によって信号の学習が出来ない場合がございます。その際は大変お手数ですが、弊社もしくは販売店までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

※〔保護等級：I P 4 4〕について

I E C 規格で定められており水とホコリに対する製品の耐性をあらわしています。I P 4 4 の場合は固形物体の侵入に強い耐性があり水の飛沫に対する耐性があります。(完全防水ではありません。)

4. パッケージ内容

パッケージの中に下記のものが入っておりますので使用前にご確認下さい。

・ A S - 1 0 0 本体	× 1	・ センサー角度調整テープ	× 1
・ 人感センサー	× 1	・ コンクリート取付用アンカー	× 3
・ 接続ケーブル (約 2 0 m)	× 1	・ 固定用ネジ	× 3
・ リモコン信号送信ケーブル	× 1	・ ケーブル固定用ステップル	× 1 0
・ センサー取付スタンド	× 1	・ 取扱説明書 (保証書含む)	× 1
・ A C アダプター (ケーブル長約 2 m) × 1			

5. 製品仕様

■ A S - 1 0 0 本体

学習可能リモコン	赤外線方式のリモコン
リモコン信号学習	2 コマンド
リモコン信号送信距離	最大約 1 m (使用条件により異なります)
リモコン信号送信角度	約 3 0 °
センサー入力	最大 4 C H
センサー入力端子	ミニ D I N ジャック (6 ピン)
学習信号送信間隔	4 段階 [5 / 1 5 / 3 0 / 6 0 (秒)]
電源	A C アダプター (付属)
電源入力端子	D C 電源ジャック
電源電圧	D C 1 2 V
消費電流	1 8 0 m A
動作温度範囲	0 ~ + 4 0 ° C
外形寸法	1 3 8 (W) × 3 0 (H) × 8 0 (D) mm
質量	約 1 7 2 g

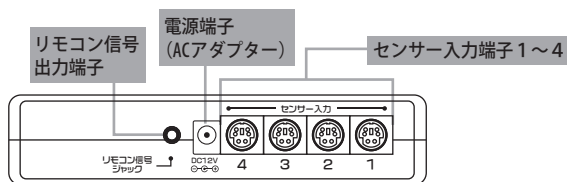
■ 人感センサー

最大感知距離 (直線距離)	6 ~ 7 m (使用条件により異なります)
感知角度 (水平)	約 7 0 °
感知角度 (垂直)	約 4 5 °
電源	本体ユニットより供給
出力端子	ミニ D I N プラグ (6 ピン)
動作温度範囲	0 ~ + 4 0 ° C
外形寸法	9 4 (W) × 8 4 (H) × 5 3 (D) mm
質量	約 9 0 g ケーブル、スタンド除く

6. 各部の名称と寸法

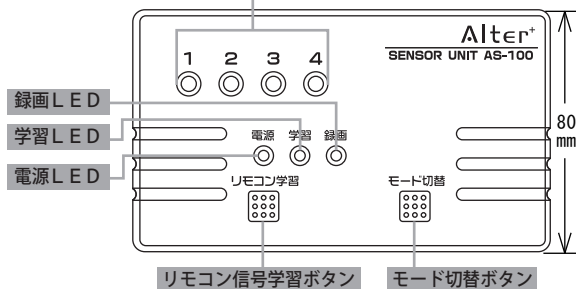
■AS-100本体

●背面

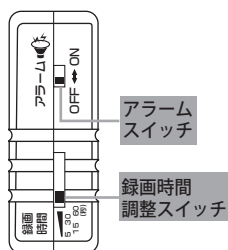


●上面

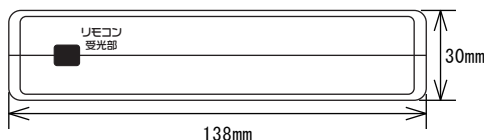
センサーLED1～4



●右側面

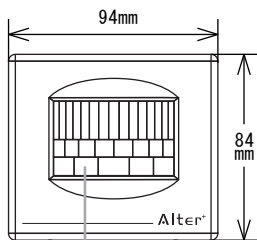


●正面



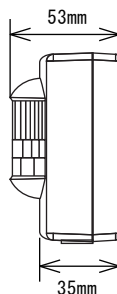
■人感センサー

●正面

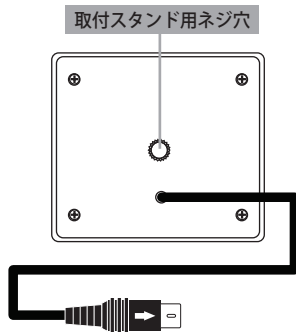


(人体検出)センサー

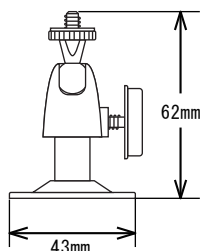
●側面



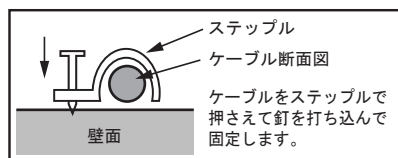
●背面



■センサー取付スタンド

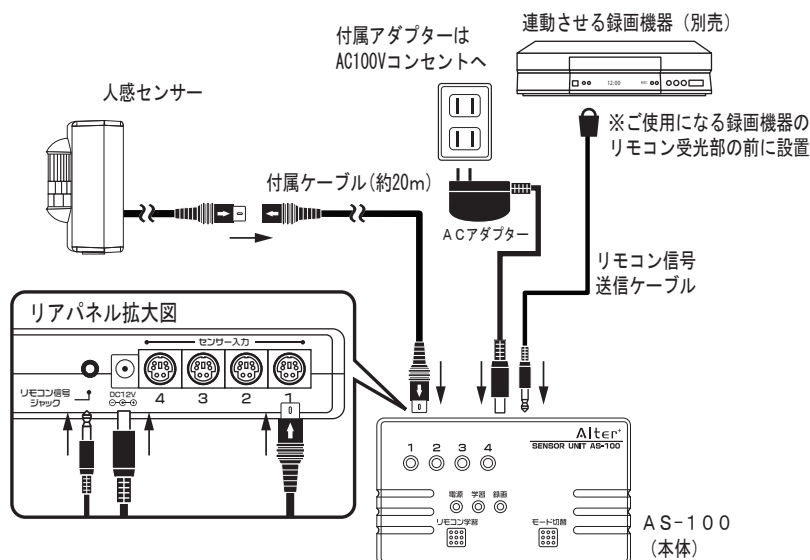


■ケーブル固定用ステップル



※ケーブルを壁面沿いに配線する場合は、付属のケーブルステップルを使用すると綺麗に配線できます。

7. 接続の方法



※録画機器のリモコン受光部の位置は、ご使用になる録画機器によって異なります。
ご使用になる録画機器の取扱説明書でご確認いただくか、
録画機器のメーカーに直接お問い合わせください。

8. リモコン信号の学習方法

■リモコン信号の学習

ご使用になる録画機器のリモコン信号を学習させます。この時〔**人感センサー**〕はまだ接続しないでください。

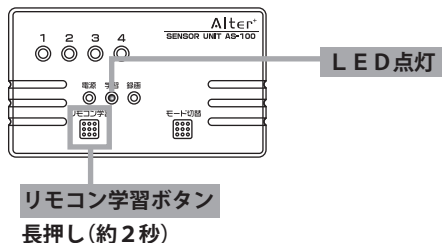
1. 本書P. ⑦の本体の接続方法を参考にA Cアダプターと本体を接続します。
接続したらA Cアダプターをコンセントに差し込むと[ピッピッ]という音と共に電源が入ります。

電源が入ると〔**電源LED**〕が点灯し〔**録画LED**〕が点滅または点灯します。

2. 連動させる録画機器のリモコンをお手元にご用意ください。
用意できましたら下記の図を参考に〔**リモコン学習**〕ボタンを長押し（約2秒）します。

長押しすると[ピッ]という音と学習LEDが点灯します。

これでリモコン信号を学習できる状態〔**学習モード**〕に切り替わりました。



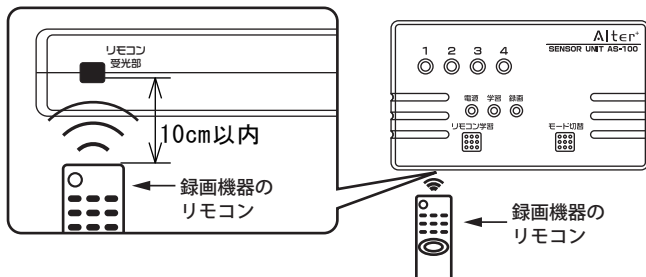
3. 〔**学習モード**〕に切り替わりましたら下記の図を参考に10秒以内にA S-100本体のリモコン受光部に向かって連動させる録画機器のリモコンの〔録画〕ボタンを一回押します。

[ピッ]という音がしたら、続けて〔**停止**〕ボタンを一回押します。

学習に成功すれば[ピッピッ]という音がして学習モードが終了します。

これで設定は完了です。

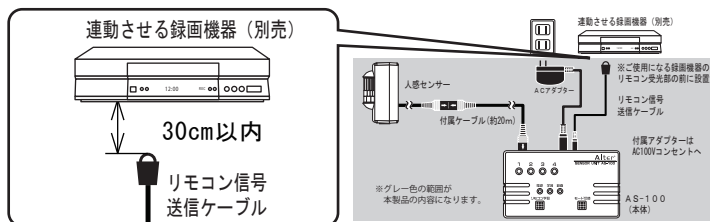
※学習に失敗した場合は[ピーッ]という音が鳴り〔**録画LED**〕が点滅します。
その場合は2.の〔**リモコン学習**〕ボタンを長押しする手順から再度設定を行ってください。



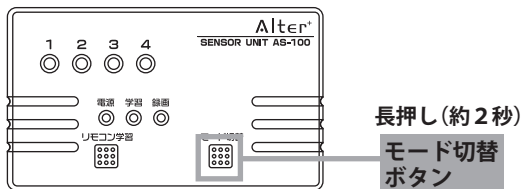
■動作の確認

学習が完了しましたら下記の手順に従って動作の確認を行ってください。

1. まず初めに〔**モード切替**〕ボタンを長押し（約2秒）し録画LEDを消灯させてください。※人感センサーを適切に接続するために行います。
2. [P. ⑦ 7. 接続の方法]を参考に人感センサーとAS-100本体を接続します。
3. センサーを本体に接続できましたら、〔**リモコン信号送信ケーブル**〕の先端を録画機器のリモコン受光部に近づけます（30cm以内）。このときに連動させる録画機器の電源をONにしておいてください。



4. 接続が出来ましたら再び〔**モード切替**〕ボタンを長押し（約2秒）長押しして録画LEDを点灯させ〔録画モード〕に戻してください。これで準備は完了です。



5. 全ての準備が整いましたらセンサーの感知範囲に手をかざすなどしてセンサーを動作させます。
6. センサーが反応したらリモコン信号送信ケーブルから録画機器に向けて学習した録画信号が送信され連動する録画機器の録画が始まります。設定時間が経過したら停止信号が送信され録画が停止します。
7. 上記5. の動作が行われれば本機は正常に動作しています。5. の動作が行われない場合は〔**リモコン信号**〕が正しく学習されておりません。その場合は再度〔**リモコン信号**〕の学習を行ってください。

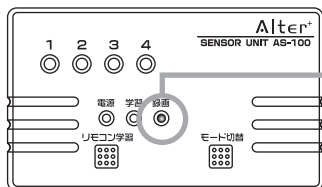
ご注意：自動録画を行う際は必ず連動させる録画機器の電源をONの状態にしてください。

9. ご使用方法

■録画モードとアラームモードの切替

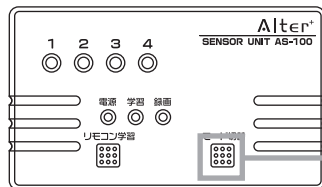
本機は録画機器と連動させて映像の記録を行う〔録画モード〕とセンサー検出によるアラーム動作のみを行う〔アラームモード〕でのご使用方法があります。

- ・本機の〔録画LED〕が点灯している場合は〔録画モード〕 消灯している場合は〔アラームモード〕となります。



〔録画LED〕が
点灯している＝録画モード
消灯している＝アラームモード

1. センサーの検出が行われていない状態のときに本体の〔モード切替〕ボタンを長押し（約2秒）すると〔録画モード〕と〔アラームモード〕の切替えができます。



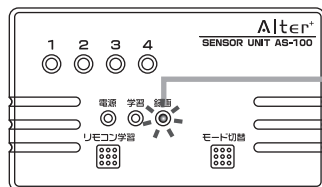
モード切替
ボタン

- ・〔アラームモード〕はセンサーの検出時に録画信号を送信せずアラーム動作のみとなります。録画の必要性に応じてお使い分けください。

■録画LEDの点滅

本機を使用中、又は電源投入時に〔録画LED〕が点滅する事があります。

※下記図参照



点滅している

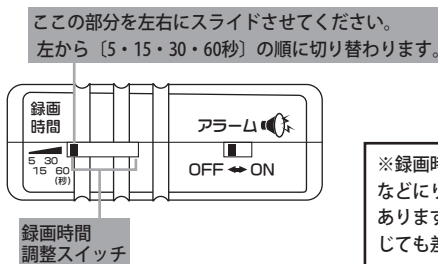
- ・この状態は、〔リモコン信号〕が学習されて無い状態にあります。
- ・以前に〔リモコン信号〕を学習させていても長期間使用していない。強い衝撃があった。など何らかの理由により記録が失われている可能性があります。
- ・〔録画LED〕が点滅している場合は[P. ⑧8. リモコン信号の学習方法]を参考に再度〔リモコン信号〕を学習させてください。

※〔録画LED〕が点滅してなくても〔録画モード〕時の動作が不安定な場合や、長期間使用していなかった場合などは、再度〔リモコン信号〕を学習させることをおすすめします。

■録画時間の設定

録画時間の設定は本体側面の「録画時間調整スイッチ」で行うことができます。

1. 本体側面にある「録画時間調整スイッチ」を左右にスライドさせて時間の調整を行います。AS-100の録画時間は「5・15・30・60秒」の4段階で設定ができます。
2. 下記の図を参考にお好みの設定時間に合わせてください。



※録画時間は使用条件やセンサー感知のタイミングなどにより最大で1～2秒程度の誤差が生じる場合があります。あらかじめご理解の上、万が一誤差が生じても差し支えない範囲でご使用ください。

■録画時間について

録画中に連続してセンサーの検出が行われた場合、最後に検出したポイントから設定された時間分の録画をして終了します。

■録画モードの流れ

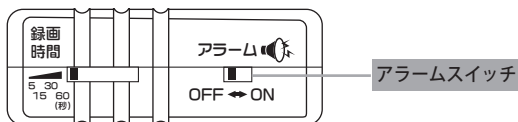
〔録画モード〕時は下記のような流れで動作を行います。

待受け状態 ⇒ センサー感知 ⇒ 学習信号送信(録画) ⇒
設定時間経過 ⇒ 学習信号送信(停止) ⇒ 待受け状態

■アラームスイッチのON/OFF

本機は録画モードに関係なくアラームのON/OFFを行うことができます。

下記の図を参考に「アラームスイッチ」を左右に動かしてON/OFFを切り替えてください。また、下記の図表を参考に用途に応じた設定を行ってください。



・アラームと録画機能の関係性

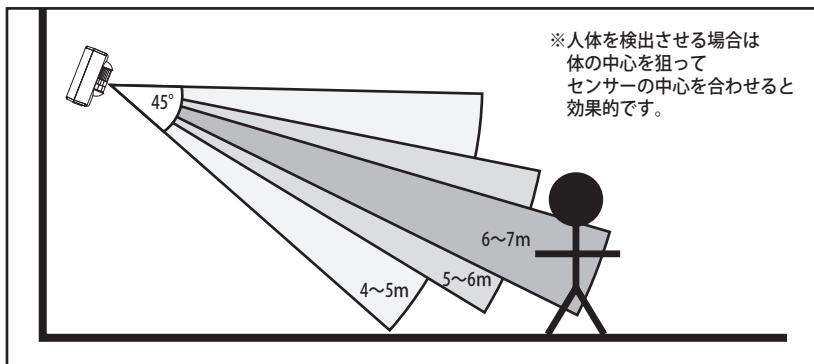
	録画モード 〔録画LED点灯〕	アラームモード 〔録画LED消灯〕
アラームスイッチON	アラーム+録画	アラームのみ
アラームスイッチOFF	録画のみ	アラーム無し/録画無し

10. センサーの説明

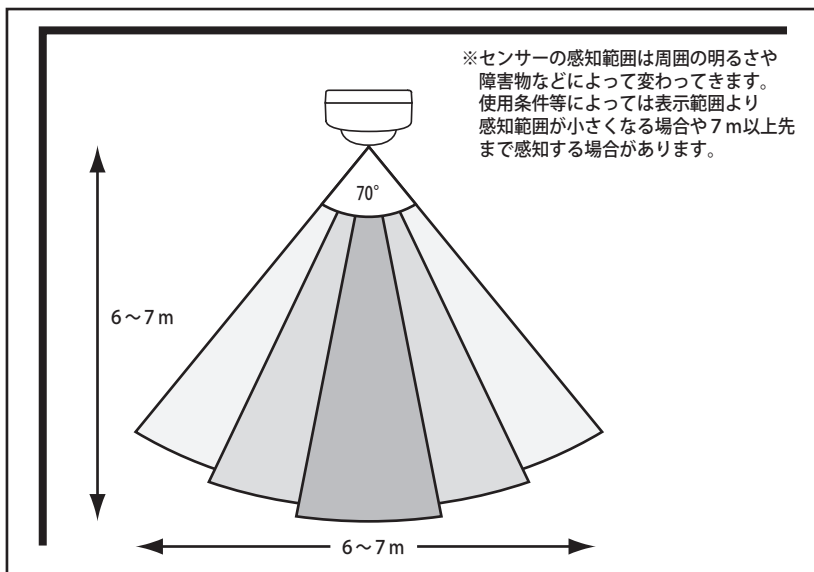
■人感センサーの感知範囲

下記の図は〔人感センサー〕の一般的な感知距離を示しています。
〔人感センサー〕は周囲の障害物や設置環境の気温、明るさなどで感知範囲が変わってくる場合があります。ご使用になる場所に合わせて取付け位置やセンサーの向きを調整してください。

■横から見た感知範囲



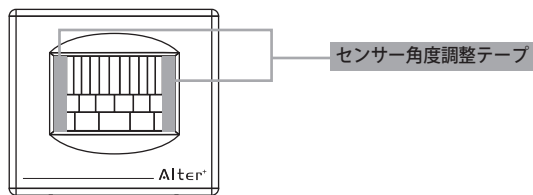
■上から見た感知範囲



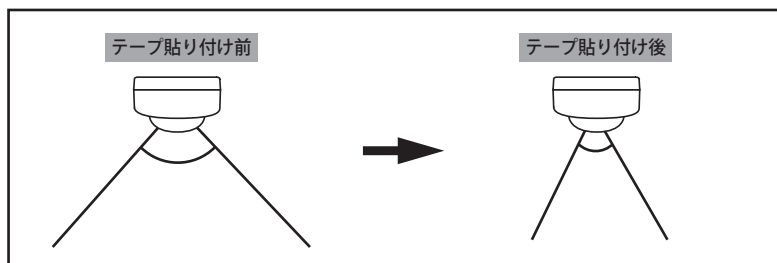
■人感センサーの感知範囲(横幅)の調整

設置の際に「人感センサー」の感知範囲(横幅)が広すぎる場合は付属の「センサー角度調整テープ」をご使用にするとセンサーの感知範囲を狭くすることができます。

1. 下記の図を参考に「センサー角度調整テープ」を貼り付けて角度の調整を行ってください。



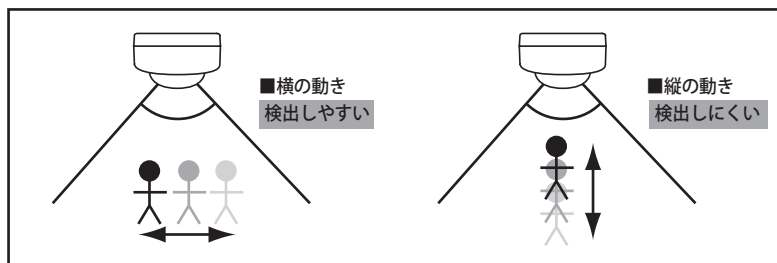
2. 「センサー角度調整テープ」の貼り付けを行うとセンサーの感知範囲が狭くなります。一枚貼り付けても感知範囲が広い場合には複数枚シールを貼り付けて角度の調整を行ってください。



「人感センサー」を設置される場所に合わせて最適な設置を行って下さい。

■センサー感知の特徴

「人感センサー」は製品の構造上、左右の動きに対して検出しやすい構造になっております。逆に前後の動きに対しては左右に比べ検出がしにくくなっております。この特性をご理解の上設置を行ってください。



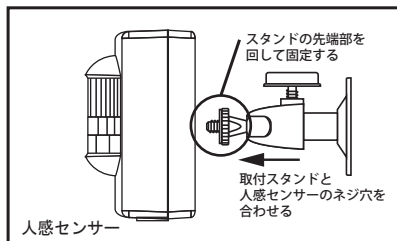
11. センサーの取付け方法

■センサーの取付け前に

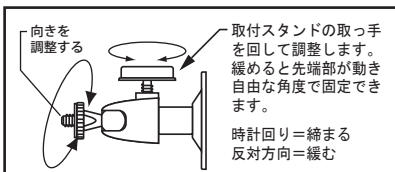
1. [P. ②「1. 安全上のご注意」] をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
2. センサー感知範囲の確認
設置現場へ実際に人感センサーを取付ける前に、[P. ⑩10. センサーの感知範囲] をご覧の上、設置前に一度動作を確認してから最適な場所に取付・配線して下さい。

■人感センサーと取付スタンドの取付け・外し方

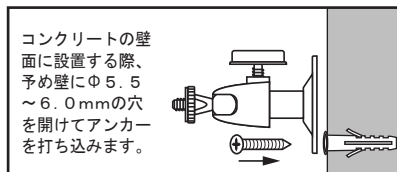
1. 右図のように、人感センサーの取付ネジ穴と取付スタンドの穴を合わせます。
2. スタンド先端部を回して人感センサーとスタンドを固定します。
※取付けの際は、本製品が落下しないようにしっかりと固定してください。



■人感センサーの向きの調整



■コンクリート取付アンカーの使用法

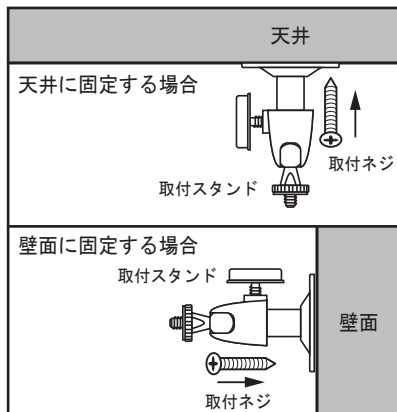


■壁面・天井に固定する

＋（プラス）ドライバーをご用意ください。

1. 右図を参考に人感センサーを取り外した状態の取付スタンドを設置する場所にあてます。
2. 付属の取付ネジを使用してしっかりと固定してください。（3箇所）
3. そして人感センサーを取付スタンドへ取付けてください。

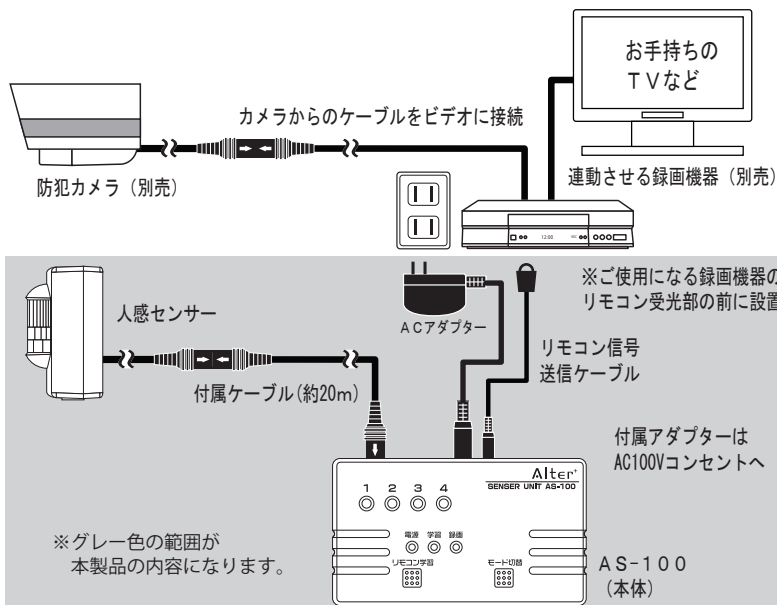
※人感センサーが落下しないよう、しっかりと固定してください



12. 接続例と録画機器の設定

■防犯カメラ & 録画機器との連動

防犯カメラや録画機器と連動させる場合は下記の図を参考に設置・配線を行ってください。



また録画機器との連動をせずにセンサーチャイムとして使用する場合は、上記の図のグレー色の範囲内（本製品の内容のみ）の構成でご使用になります。

■連動録画機器の設定

本製品と録画機器を連動させて自動録画を行う場合は、必ず録画機器の電源をONにしておいてください。録画機器の電源がONになっていないと録画が開始されません。

■ワンポイントアドバイス

人感センサーを設置する際はセンサーの感知範囲を、カメラの撮影範囲より少し外側にしておくことをオススメします。

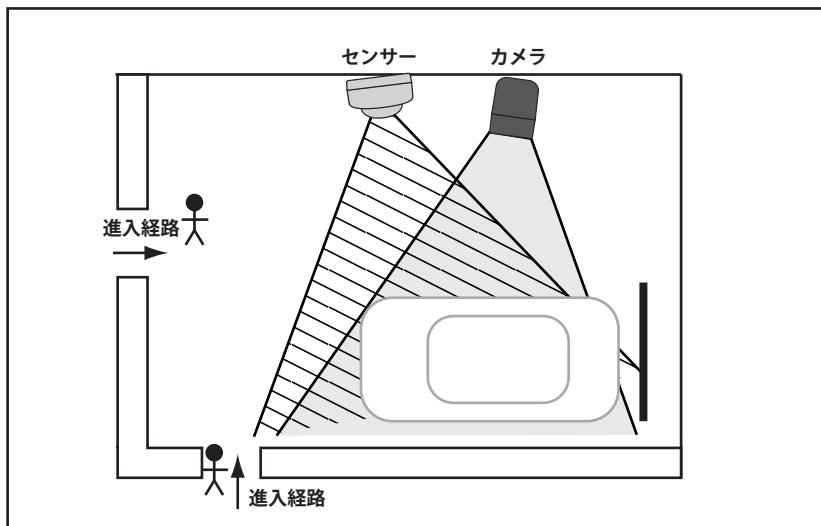
本機が作動してからビデオが実際に録画を始めるまでには若干の時間差（およそ1秒前後）が発生します。

この時間差はお使いの録画機器によって変わってきますのでセンサーの設置場所を工夫するなどして最適な設定を行ってください。

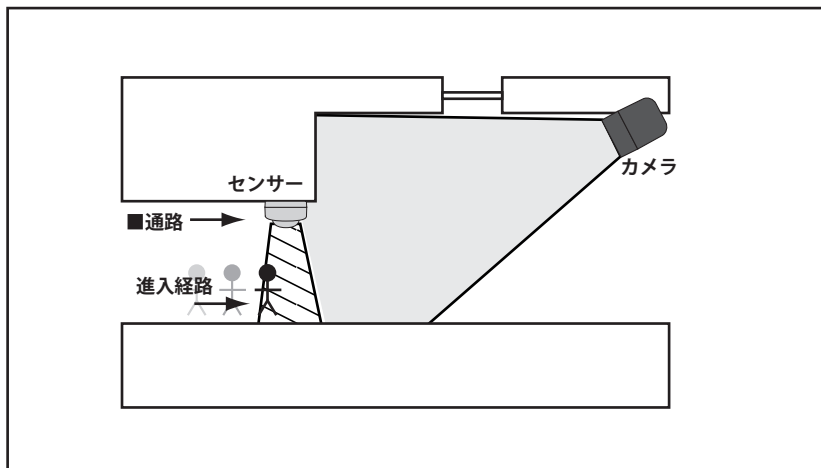
■実際の設置方法の参考例

防犯カメラと組み合わせて設置を行う際は下記のような方法で設置するとより効果的です。お使いの設置環境に合わせてさまざまな方法がありますので、目的や場所に応じて最適な設置を行ってください。

駐車場や自宅ガレージの場合



通路・ロビーなどに設置する場合

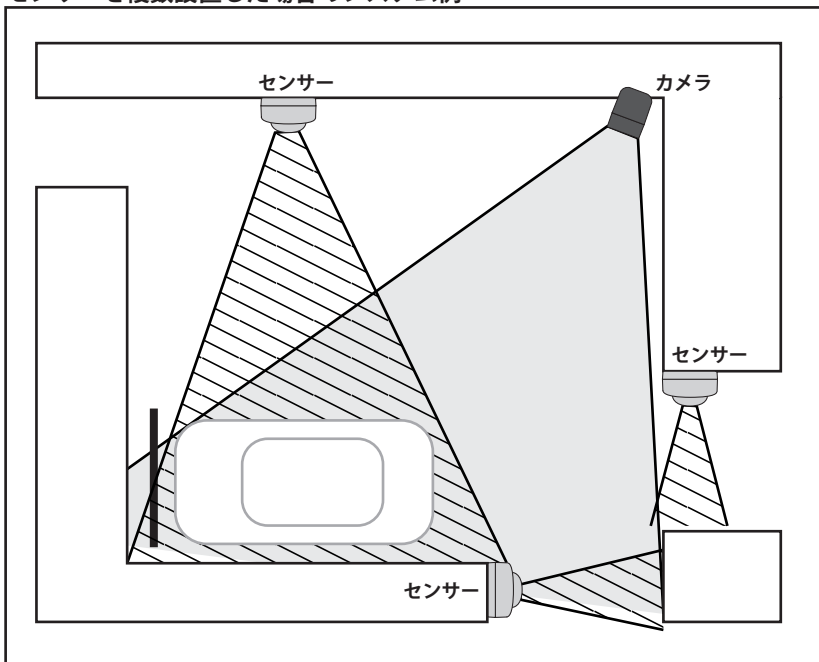


■センサーを複数台取り付け

本製品は、人感センサーを最大4台まで増設して使用することが可能です。
人感センサーを複数台使用することにより単独使用時よりも高度なシステムを構築することができます。

センサー増設の際は、増設用センサー〔AS-20SE (別売)〕をお求めください。

センサーを複数設置した場合のシステム例



■別売オプション

AS-100 専用人感センサー

〔AS-20SE〕

希望小売価格：オープンプライス
JANコード：4560270960115

13. 故障かな？と思ったら

■故障かなと思ったら、まずは下記の項目を参考に再度確認してください。

下記の事例に当てはまらない、又は正しく使用しても動作しないなどの症状が見られた際にはお買い上げの販売店もしくは弊社までご連絡ください
ますようお願い申し上げます。

Q. 電源が入らない。

- ・ACアダプターが本体に正しく接続されていますか？

A. 本書P. ⑦を参考にACアダプターを正しく接続してください。

- ・ACアダプターはAC100Vコンセントに正しく差込まれていますか？

A. ACアダプターをコンセントに正しく差し込んでください。

Q. アラーム音が鳴らない。

- ・アラームスイッチはONになっていますか？

A. 本書P. ⑪を参考に本機のアラームスイッチのON/OFFを確認してください。

Q. 録画が開始されない。

- ・本機が「録画モード」になっていますか？

A. 「録画LED」の点灯を確認して下さい。

- ・「リモコン信号発信ケーブル」が本機と正しく接続されていますか？

A. 本書P. ⑦を参考に正しく接続してください。

- ・「リモコン信号発信ケーブル」の先端が録画機器のリモコン受光部にきちんと向いていますか？

A. 連動させる録画機器のリモコン受光部にきちんと向けてください。

- ・本機の「リモコン信号発信ケーブル」の先端が録画機器のリモコン受光部から離れていませんか？

A. 連動させる録画機器のリモコン受光部に近づけて(30cm以内)ください。

- ・連動させている録画機器のリモコン信号（録画・停止）がきちんと学習されていますか？（本書P. ⑧を参考）

A. 「録画LED」点滅していればリモコン信号の学習が正しく行われていません。再度リモコン信号を学習させてください。

A. 「録画LED」点灯していても動作が不安定なときや動作しないときは再度リモコン信号を学習させてください。

Q. リモコン学習ができない。

- ・リモコン信号の学習時に〔学習モード〕になっていますか？
- A. 〔リモコン学習〕ボタンを長押し（約2秒）して〔学習LED〕が点灯したのを確認してからリモコン信号を学習させてください。
- ・学習させるリモコンを本機のリモコン受光部に近づけて学習させていますか？
- A. AS-100本体の〔リモコン受光部〕に学習させるリモコンを近づけて（10cm以内）学習を行ってください。

Q. 人感センサーが反応しない

- ・人感センサーとAS-100本体は正しく接続されていますか？
- A. 本書P. ⑦を参考に正しく接続してください。
- ・人感センサーのセンサー部分が汚れていませんか？
- A. センサーの感知部分が汚れていると正常に動作しない恐れがあります。汚れている場合は良く拭き取る等して使用してください。

Q. 本機を使用中、センサーLEDが点灯したまま動作しなくなった。 アラームが止まらなくなった。

- ・連動させている製品のリモコン信号を本機が正しく学習していない可能性があります。
- A. 一旦、電源を抜いてください、そしてセンサーと本機の接続を解除してから再度電源を入れて、P. ⑧を参考にリモコン信号の学習をもう一度試してください。
- 再度同じ症状が起こる場合は、お使いの製品のリモコン信号と本機との相性が悪くご使用になれ無い可能性がございます。

※本製品のリモコン学習機能は録画機器（ビデオデッキやHDDレコーダーなど）ではほとんどの製品が使用可能ですが、他の製品と連動させてご使用いただく場合稀にリモコンとの相性が悪くご使用になれない製品がございます。また録画機器のリモコンであってもごく稀に製品によって（海外製品など）は相性が悪くご使用になれない場合がございます。万が一上記のような症状が発生した場合は他の機器と連動させてご使用していただくか、お買い上げになった販売店、または弊社までご連絡ください。

㈱キャロットシステムズ

お問合せ先 042-775-2266

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。

保証書

品番	AS-100	ご住所	〒
保証期間	お買い上げ日より1年間	お電話番号	()
お名前			
販売店 (店名、住所、電話番号)			

印

お客様へ

お買い上げの際に、販売店印、お買い上げ日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、表記の期間無料修理いたします。
2. 無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。
3. 保証対象は、当製品のみを保証対象機種とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
4. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社へご相談ください。

5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ◇使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◇お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - ◇火災、地震、水害、落雷、そのほかの天災地変、公害やガス害、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - ◇指定外の電源(電圧)による故障及び損傷
 - ◇本書のご提示がない場合
 - ◇本書にお買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ◇製品に異常が認められない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は上記に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

- ☐ 本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ☐ 本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。